

蕎麦の実の「起き上がり小法師」と「ストラップ」

江戸ソバリエNo.03031 興津 芳信

蕎麦が好きで 蕎麦打ち歴はもう 30 年以上 40 年近くなります。
とにかく蕎麦が好きで、蕎麦蕎麦の実を食べたり、料理で使用したりしながら、蕎麦の実を見ているうちに、大きな蕎麦の実を作ってみたくなり、いつのころからか蕎麦の実の「起き上がり小法師」や「ストラップ」を作るようになりました。

「起き上がり小法師」の材料は、バルサ材といって非常に軽い木材で、起き上がり用に鉛を入れて作っています。

「ストラップ」の方は、黒檀というすごく硬い木材なのでけっこう大変です。

また「ストラップ」は特許商標登録してあります。

「起き上がり小法師」は、倒しても起き直るところから縁起物といわれていますので、お蕎麦屋さんに行く度に置かせてもらっています。

これまで、かんだやぶさん、神田まつやさん、小松庵銀座店さんなど 5、6 店ぐらいに進呈させていただきました。

そのお蕎麦屋さんに久しぶりに何うと、カウンターなどにお飾ってあります。

またソバリエの仲間から「あの蕎麦屋さんにお飾ってあったよ」と言われますと、嬉しくなります。

これからも、蕎麦界がますます元気になりますようにと願いながら作っていきたいと思っています。



蕎麦の実

以上



製作中の「起き上がり小法師」と完成品



神田まつやと小松庵銀座店の「起き上がり小法師」



製作中の「ストラップ」と完成品